

(公社) いわき青年会議所 副理事長意見書

副理事長 齊藤 和治

1 いわき J C は設立以来、多くの先輩方が知恵と情熱を注ぎ込み、地域のリーダーとして、
2 市民や地域との繋がりを大切にし、常に向上心を持って率先して行動してまいりました。
3 地域に根ざした運動を受け継いだ私たちは、運動をさらなる形にして、次世代へと繋いで
4 いくことが使命です。私たちは、地域の未来を切り開いていく青年として、常に目的を持
5 って率先して行動する地域のリーダーとして活動をおこなっていかねばなりません。
6 まずは、私たち会員一人ひとりがこれまで先輩方が繋いでこられた運動や活動の想いを
7 再認識し、先輩方や関係諸団体との絆をより深め、さらなる形にしていくことが必要であ
8 ると考えます。そして、市民を巻き込んだ運動を展開していくために、いわき J C がどの
9 ような団体で、どのような理念のもと活動をおこなっているのかを様々な手法で情報を広く
10 発信し、より多くの市民から共感をしていただくことが必要です。さらに、脈々と受け継
11 がれてきた我々の運動をさらなる形にしていくために、会員が一致団結し、一人でも多く
12 の仲間を迎え入れ、新たな仲間が組織の一員として活動できるように学びと経験の場が必
13 要不可欠です。また、毎年 40 歳で卒業を迎える J C にとって、会員拡大は組織の維持が
14 目的ではなく、ひとづくり・まちづくりをおこなう団体として、自らの手で次世代のリー
15 ダーを育てていくとともに、常に率先垂範の精神を持って、自身の向上に努め、多くの経
16 験を積み重ねることで青年経済人としての資質を高めて、会員個々の魅力、いわき J C の
17 魅力を地域社会で存分に発揮することで、組織の成長と会員拡大運動に繋げてまいります。
18 会員一人ひとりが様々な自己成長する機会に気づき、何事にも果敢に挑戦することで、
19 自身が変革する覚悟を兼ね揃えた強い人財へと成長します。会員個々の成長は、盤石で強
20 固な組織の確立へと繋がり、可能性が広がる J C 運動と夢溢れる故郷の創造が実現します。